



エイチ・エス損害保険

2019年11月20日

エイチ・エス損害保険株式会社

2019年度第2四半期（中間期）決算のお知らせ

エイチ・エス損害保険会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠原 成基）の2019年度第2四半期累計（2019年4月1日～2019年9月30日）の決算について、下記のとおりお知らせします。

（単位：百万円）

	2018年度 第2四半期	2019年度 第2四半期	増減率	増減額
元受正味保険料	2,818	3,542	125.7%	+724
正味収入保険料	1,926	2,786	144.7%	+860
正味支払保険金	598	616	103.0%	+18
正味損害率	38.2%	27.7%	▲10.5 p.p.	-
正味事業比率	42.1%	45.1%	3.0 p.p.	-
保険引受利益	178	247	138.8%	+69
経常利益	201	248	123.4%	+47
中間（当期）純利益	142	176	123.9%	+34

	2018年3月末	2019年9月末	増減率	増減額
単体ソルベンシー・マージン比率	822.6%	762.0%	▲60.6 p.p.	-
総資産額	5,195	5,277	101.6%	+82
純資産額	2,097	2,258	107.7%	+161

【元受正味保険料、正味収入保険料】

主力商品である海外旅行保険の収入保険料が増収した結果、元受正味保険料は前年同期比125.7%の3,542百万円となりました。正味収入保険料は、比例再保険特約の出再率の引下げに伴う出再保険料が減少したことにより前年同期比144.7%の2,786百万円となりました。

【経常利益、中間純利益】

経常利益は、収入保険料が増加し支払保険金が安定的に推移したことにより前年同期比123.4%の248百万円となりました。中間純利益は、前年同期比123.9%の176百万円となりました。

【単体ソルベンシー・マージン比率】

単体ソルベンシー・マージン比率は、762.0%となり2018年3月末より60.6ポイント低下したものの、保険会社の健全性を判断する1つの基準となる200%を大きく上回っており、十分な支払余力を保持しています。

2019 年度第 2 四半期（中間期）のトピックス

- **「価格.com 保険アワード」海外旅行保険の部で 5 年連続 1 位を受賞（2019 年 4 月）**

株式会社カカコム・インシュアランスが発表した「保険.com 保険アワード 2019 年版」の海外旅行保険の部において第 1 位を受賞しました。「価格.com 保険アワード」は、価格.com 保険に掲載されている保険商品を対象に申込件数を集計し、販売チャネルごとに最も申込件数が多い保険商品を選出しており、当社は 2015 年以降、5 年連続での第 1 位受賞となります。
- **保険販売比較サイトオープン（2019 年 4 月）**

インターネットを通じて幅広く日常の補償をお客様に提供するため、保険販売比較サイト（「ほけんのポルト」）を開設しました。当サイトでは、当社が乗合代理店として、インターネットで加入できるお勧めのペット保険や自動車保険の取扱いをしています。
- **「たびとも」台北限定クーポン配信開始（2019 年 5 月）**

ネット海外旅行保険「たびとも」の加入者限定サービスとして、ソウル限定クーポンに加えて、新たに台北（台湾）限定クーポンの配信を開始しました。限定クーポンは、「たびとも」スマートフォンアプリから、カフェやスパなどの提携店で割引などの特典をご利用いただけます。
- **国内旅行総合保険契約サイトのリニューアル（2019 年 7 月）**

国内旅行総合保険契約サイトをパソコン、タブレット、スマートフォンのデバイスを問わず直観的で操作しやすいように刷新しました。また、契約サイトのリニューアルと合わせて、マイページのご利用が可能となり、従来の契約内容の確認、領収証の発行に加えて、ご契約内容の変更等についてもお手続きいただけるようにしました。
- **ネット海外旅行保険「たびとも」商品改定（2019 年 10 月）**

ネット海外旅行保険「たびとも」について、新たにリピーター割引の導入や、70 歳以上のお客様のご利用を可能とするなど、より多くのお客様にご利用・ご満足いただける商品にリニューアルしました。

以上